



**有馬 孝尚 (ARIMA Taka-hisa)**

東京大学大学院新領域創成科学研究科 教授

東京大学工学部物理工学科卒業、  
同大学院工学系研究科修士課程修了。  
博士 (理学)。

---

東レ株式会社、日本学術振興会特別研究員、東京大学理学部助手、東京大学大学院工学系研究科助手、筑波大学物質工学系助教授、東北大学多元物質科学研究所教授を経て、2011 年より現職。理化学研究所放射光科学総合研究センタースピ秩序研究チーム長 (2007 年~2014 年)、強相関量子構造研究チーム長 (2013 年~現在) を兼務。

専門分野は、物質科学。特に、固体中の電磁気学、光物性、X 線散乱、中性子散乱。時間反転、空間反転、鏡映、回転、空間並進などさまざまな対称性の複合的な破れを利用した新規の物性の開拓を手掛けている。また、放射光 X 線や中性子などの量子ビームを用いて、物質中の原子や電子の時空間配列から対称性を解明する研究を行っている。

主な著書に、『マルチフェロイクス —物質中の電磁気学の新展開— (基本法則から読み解く物理学最前線 2)』(共立出版、2014 年)、『金属錯体の現代物性化学 (錯体化学会選書)』(共編著、三共出版、2008 年) などがある。他に国内外での学術論文多数。

日本放射光学会、日本物理学会、応用物理学会、日本中性子科学会に所属。